

第23回
上海国際映画祭
正式招待作品

人間を好きになれ

監督・脚本：高橋伴明 原作：長尾和宏「痛い在宅医」
在宅医と患者と家族の物語

痛くはない方

柄本佑

坂井真紀 余貴美子

大谷直子 宇崎竜童 奥田瑛二

大西信満 大西礼芳 下元史朗 藤本泉 梅舟惟永 諏訪太郎

田中美奈子 真木順子 亜湖 長尾和宏 田村泰二郎

東山明美 安部智凜 石山雄大 暮雄仁 長澤智子 鈴木秀人

製作：長尾和宏／内観朗／人見脚史／小林未生和／田中幹男
プロデューサー：見留多佳城／神崎良／小林良二

アシエイトプロデュース：鈴木祐介／角田陸

企画協力：小宮亜里 音楽：吉川忠英 撮影：照明／今井哲郎

美術：丸尾知行 録音：西條博介 編集：鈴木 敏

助監督：毛利安孝 制作担当：植野亮 衣裳：青木 茂

ヘアメイク：結城春香 医療協力：遠矢純一郎／井尾和雄

制作：Gカンパニー 配給：宣伝・渋谷プロダクション

製作：痛くない死に方製作委員会

2019 JAPAN S-1cd / DCP / 112min

<http://itakunaishinikata.com/>



終末の伴走者と、どう出会い、関われるのか？

「病院」だって「在宅」だって、それを動かすのは、人。病という対象物としてだけでなく、人が人を看取るということを真ん中に置けたら…。死を目前に「選択」の嵐が訪れる時、何を最も大切にしたいのか？そこを見据えていけば、最期まで、その人らしく生きる事ができると、この映画は囁いてくれる。

内田也哉子(エッセイスト)



INTRODUCTION 医学の進歩に伴い、「延命治療」が可能になった。

そこにはかつてあった自然な死は最早存在しない。昔の日本は死に方を選べなかった。生き方も同様かもしれない。しかし選択肢が広がったはずの今も、人は死に方を選べないジレンマ、アイロニーを抱えてはいないだろうか。

在宅医療のスペシャリストであり実際に尼崎市で在宅医として活躍をされている長尾和宏著の10万部売れたベストセラー「痛くない死に方」「痛い在宅医」をモチーフに高橋伴明監督が完全映画化。主演に日本映画界の注目の俳優の柄本佑。その他、坂井真紀、余貴美子、大谷直子、宇崎竜童、奥田瑛二など豪華キャストが集結。いつかは自分の親や自分自身に訪れる終期について考えさせられる、必見の一作が完成した。

STORY 在宅医療に従事する河田仁(柄本佑)は、日々仕事に追われる毎日で、家庭崩壊の危機に陥っている。そんな時、末期の肺がん患者である大貫敏夫(下元史朗)に出会う。敏夫の娘の智美(坂井真紀)の意向で痛みを伴いながらも延命治療を続ける入院ではなく“痛くない在宅医”を選択したとのこと。しかし、河田は電話での対応に終始してしまい、結局、敏夫は苦しみ続けてそのまま死んでしまう。「痛くない在宅医」を選んだはずなのに、結局「痛い在宅医」になってしまった。それなら病院にさせた方が良かったのか、病院から自宅に連れ戻した自分が殺したことになるのかと、智美は河田を前に自分を責める。

在宅医の先輩である長野浩平(奥田瑛二)に相談すると、病院からのカルテでなく本人を見て、肺がんよりも肺気腫を疑い処置すべきだったと指摘される河田。結局、自分の最終的な診断ミスにより、敏夫は不本意にも苦しみ続け生き絶えるしかなかったのかと、河田は悔恨の念に苛まれる。長野の元で在宅医としての治療現場を見学させてもらい、在宅医としてあるべき姿を模索することにする河田。大病院の専門医と在宅医の決定的な違いは何か、長野から学んでゆく。2年後、河田は、同じく末期の肝臓がん患者である本多彰(宇崎竜童)を担当することになる。果たして、「痛くない死に方」は実践できるのか。



<http://itakunaishinikata.com/>

関西地方 35(金)~ 35(金)~ 35(金)~ 35(金)~ 35(金)~ 35(金)~ 312(金)~ 312(金)~25(木) 42日(金)~
順次公開

テアトル 福田 06(6359)1080 itcg.jp	なんばパークスシネマ 050(6864)7125	MOVIX 堺 050(6864)7093	京都シネマ 075(353)4723	イオンシネマ 京都桂川 075(925)0075	神戸国際松竹 078(230)3580	塚口サンサン劇場 06(6428)3581	豊岡劇場 0796(34)6256	MOVIXあまがさき 050(6865)3717
---------------------------------	-----------------------------	--------------------------	-----------------------	-----------------------------	------------------------	--------------------------	----------------------	-----------------------------

劇場窓口にてシニア券1,000円で発売中(60歳以上の方のみ購入可能) 舞台挨拶・イベント等は劇場HPもしくはSNSをご確認下さい。